

長崎南部森林組合の4つの支所では、例年1月に現場作業の安全祈願と安全講習会を行っています。直近3か年の労働災害は、R3年に5件、R4年に4件、R5年に3件と依然としてなくならない状況が続いています。

今年も、各支所はゼロ災を目指して、基本的な作業ルールを守り安全作業に取り組んでまいります。(Sawdust)

◆諫早支所（1月9日）

【安全祈願】

午前9時から、諫早市高来町の金泉寺別院医王寺(真言宗)で行いました。諫早地区の役員及び従業員32名と県、市、県森連の方々に出席いただきました。

安全祈願は一般的には神社にお願いしますが、諫早支所では森林の多くが多良岳山麓にあり、森林作業の安全祈願を多良岳山頂にある金泉寺にお願いしています。

ご住職には般若心経による護摩祈禱で、作業の安全と健康を祈願していただきました。護摩祈禱後には、一人ひとりにご住職が頭上で大般若経の経典をパラパラとめくり(経典の功德を降り注ぎ)、その経典で両肩と背中を5回ほどバンバンと力を入れて叩かれます。これが痛いんですが、後に体がシャキッとした感じで気持ちがいいんです。これで一年の無病息災を授かったようです。



【安全講習会】

1. 田中組合長の挨拶

今年は辰年ですね。辰は、架空の存在である龍を象徴しています。龍は、多くの文化で強さ、知恵、幸運を象徴しており、このことから辰年は新しいことを始めたり、大きな変化を遂げるための良い時期といわれています。我々の職場においても、「変化」と「成長」を意識して、この1年、日々の業務に取り組んでまいりましょう。

さて、新型コロナウイルスが、昨年5月に5類に移行され、制限が緩められ、コロナ前の日常生活が戻りつつあり、観光業や製造業で経済活動も回復してきました。

コロナ禍で、世界を取り巻く経済環境にも大きな変化がありました。林業、木材業界では、一昨年は木材需要の落ち込みで価格が下落し、その後のウッドショックで一時的に価格が高騰し、その後下落するなど波乱の3年間でした。

こうした中、我が組合の経営は、コロナ渦の1年目、組合の会計年度では令和2年度ですが、本業の事業利益と経常利益で赤字でした。令和3年度はウッドショックで黒字となりました。

たが、令和4年度は、また事業利益、経常利益で赤字でした。ちなみに令和5年度は1月から下半期に入っています。この間の赤字の要因が、木材生産量の減少です。この3年間は毎年、生産量が落ちています。このままの現状が続けば、組合経営は非常に厳しい状況になるということです。

木材生産量が減っているのは、主伐再生林の問題です。伐採後の植付け・下刈に人手が取られ、木材生産の人手が減るということです。木材生産が減るとことは、高性能機械の稼働率が下がり、販売収入や機械利用料収入が減り、経営を危うくするということです。

この問題は、今、経営診断を受けている鹿児島総研の診断では、一つ目が林産は直営で行い、植付け・下刈は外注に出す案と、二つ目が組合で林産班と造林班と区別して専門化する案が出されています。実際、主伐再生林100%を行っている大分の森林組合では、植付け・下刈りは外注に出しています。

このように、今後の森林組合経営では、林産は直営で、植付け・下刈りは外注でと考えるほうがいと私も考えています。しかし、現在の長崎県ではこの外注先が難しいところに問題があるんです。大分県のように林業事業体が多くないということです。

私の考えは、この組合の現場職員で、独立したい人を応援したいと思っています。仕事量や社会保険料等についても組合がサポートします。

さて、令和6年は、昨年、我が組合の「スマート林業元年」と言いましたが、ドローンや日報・工程管理クラウドシステムなどを購入しましたが、まだ稼働が悪く、生産性や安全性の向上につながっていません。この問題を解決し、稼働率を上げたいと思っています。

そして、今後の経営の赤字補填のため、「森林クレジット」に取り組みます。全国の市町村、企業、団体が2050年度のカーボンニュートラルを目指す動きの中で、組合としては、森林整備によるCO2の吸収量を、これらの企業等に販売する制度で、新たな収入源の確保を目指します。

また、「林業用苗木」ですが、長崎県内の生産者では需要量を満たすことが出来ないことから、組合で、従来より1.5倍の成長量で花粉の少ない性質を示すヒノキの特定母樹苗を5品種選び、森林総合研究所林木育種センターより来年までに300本を購入し、採穂園を作り、令和10年からヒノキ挿木コンテナ苗を生産する計画で準備を進めています。

それから、皆さんに健康で長く勤めてもらうために「健康経営事業」を行っていますが、昨年実施した健康診断の結果は、要再検査、要精密検査等の問題のある人が多数います。自分と家族のために、ぜひ再検査を受けてください。

新たに今年4月からは、40歳以上の健康診断には、65歳まで5歳きざみで、がんの早期発見のための付加検診を追加し、肝臓、胆のう、腎臓といった腹部臓器の超音波検査と、高血圧・動脈硬化などを見つける眼底検査を受けてもらいます。

このような取り組みを、本年度は実施してまいりますので、皆さんにおかれても、今年度、無事故で、健康に留意して、元気に仕事に取り組んでください。

最後になりますが、辰年の今年は、役職員一丸となって、龍が天に昇るように、高い成果を達成できる1年としましょう。みなさんの活躍を期待しています。

この新しい年が、より佳き年になるよう心より祈念致しまして、年頭の挨拶といたします。

2. 木材市場等の視察

今回は、日頃から丸太原木を出荷している「伊万里木材市場」のほか、「西九州木材事業協同組合」、「中国木材」を視察しました。



◆長崎支所（1月12日）

【安全祈願】

午前9時から長崎支所において、長崎市茂木町の裳着（もぎ）神社の宮司さんに来ていただき神事を執り行いました。裳着神社は、調べてみると、長崎市で一番古い神社で850年以上の歴史があるそうです。

従業員16名と県、市担当者に出席いただきました。



【安全講習会】

1. 組合長の挨拶

2. 機械メンテナンス講習（講師：長崎ノーリツ商事 山崎 様）

刈払機、チェーンソーの点検、整備について指導していただきました。毎日、毎週、毎月の点検整備で安全で振動障害の予防に役立つばかりでなく、能率もあがりますので、必ず実施してください。



3. 林業情勢について（講師：県央振興局 黒岩専門幹様）

「林業・木材製造業労働災害防止規程」が大幅に変更され、令和2年12月11日から適用されましたので、改正点について説明がありました。

森林技術員に周知徹底を図り、安全作業に努めてまいります。

4. 林業労働災害事例と安全対策について（野口参事、深川支所長）

当組合の最近の災害事例を基に安全作業の徹底と、伐倒作業の基本について指示しました。



その後、労務計画の説明と意見交換を行い、最後は「ゼロ災でガンバロー」を唱和して終了しました。夜は、4年振りとなる懇親会で、安全作業について意見交換を行いました。

◆大村支所（1月16日）

【安全祈願】

午前9時から昊天宮神社に、大村地区の役員、本所・支所従業員、市役所職員の28名が参拝しました。

神職の祝詞奏上、笛・太鼓のお囃子と巫女舞の奉納の後、お祓いを受けて玉串奉天を行い、厳かな気持ちで今年1年の健康と無事故・無災害をお願いいたしました。

昊天宮は二千年の歴史を有するお社だそうです。平安時代に、この地が大村家の支配となつてからは、大村家の保護を受け、江戸時代は大村藩総鎮守神と尊ばれたとあります。



【安全講習会】

本社から大村市中地区公民館に移り、講習会を行いました。

1. 野口参事の挨拶
2. 林業労働災害事例と安全対策について（野口参事、吉村支所長）
3. 健康セミナー（講師：アクサ生命保険(株)諫早営業所 若杉所長、同営業所大村分室 健康経営アドバイザー 田崎直美）

事前に、実施した健康習慣アンケートの回答結果に基づき、職場における生活習慣の現状について、プロジェクターを使って説明をいただきました。

組合が行う健康経営に対する評価、健康に対する意識、不健康による労働生産性の損失、不健康を改善して見込まれる職場の創造性など。

アンケートの回答結果のまとめは、8割の人が不健康な生活習慣をしている。健康であることが重要と認識している人は9割、そのため7割の人が生活習慣に気をつける必要があると回答している。そこで、「適正飲酒」「禁煙」「食べ物」の取り組みを提案されました。

健康セミナー



夜は、4年振りとなる懇親会で、安全作業について意見交換を行いました。



◆西海支所（1月16日）

【安全祈願】

九州では、旧暦の1月16日（今年は2月25日）の山神祭りの日に、安全祈願を行う所が多いと聞きます。西海支所では、新暦の1月16日に安全祈願・安全講習会を行っています。この日は大村支所でも行っています。

午前9時から西海支所で、松島神社の宮司さんに来ていただき執り行いました。宮司さんの安全祈願で唱えられる祓いの祝詞奏上は、どんな意味かご存知ですか？
宮司さんは、毎年、安全祈願の際には祝詞の意味がわかるようにと、書面にして参加者に配布されます。現代語訳もありますので、非常にわかりやすくなっています。



【安全講習会】

初めに、全国森林組合連合会より功労者表彰（永年勤続）を受けられた田口哲郎さんに、組合長から賞状を伝達しました。

1. 組合長挨拶
2. 林業労働災害事例と安全対策について
（田中組合長）
3. リスクアセスメントについて

西海支所では、直近5年間で災害件数が全支所の半分の9件、R5年は全件数3件が発生しています。

グループ別に、伐木等作業のリスクアセスメントを実施しました。





西海支所の皆さん、「ゼロ災で行こう！」よろしくお願いします。